

◎平成26年度提言事業

事業名	検証結果	方針
健康ポイント助成事業	健康づくりに関する市民の意識改革の推進のために効果的な事業であるため、継続して実施する。	◎
ウォーキング推進事業	運動習慣形成・定着の動機づけとして、効果的な事業であるため、継続して実施する。	◎
がん検診等(無料化)	がん検診の無料化と効果的な受診啓発により受診者が増え、がんの早期発見・早期治療につながる事業であるため、継続して実施する。	◎
食育推進事業(拡充)	健全な食生活が実践できるよう食育を推進することが、健康寿命の延伸につながるため、継続して実施する。	◎
シニアクラブ活動支援事業	超高齢社会が加速度的に進行している現在、老人クラブの役割はますます重要なものとなっており、高齢者発信による本事業の実施は高齢者の健康維持や介護予防に非常に効果的で、健康寿命の延伸にもつながるため、その活性化について継続して支援していく。	◎
シルバーボランティアポイント助成事業	高齢者が、社会参加や地域貢献をすることにより、介護予防、健康寿命の延伸につながっており、今後、地域包括ケアシステムの構築に当たり、ボランティアによる生活支援・介護予防サービスの提供体制が必要となることから、ボランティア育成の面からも継続する。	◎
介護予防プログラム開発事業	事業の完了により平成27年度で終了であるが、作成したDVD等は健康長寿地域拠点づくり事業での活用により、普及啓発を進めていく。	×

◎平成26年度提言事業

事業名	検証結果	方針
健康長寿地域拠点づくり事業	介護保険制度改正により、自助、互助による介護予防・日常生活支援が重要となっており、本事業はその基盤となる地域づくりを進めるうえで重要な事業であることから、継続して実施する。	◎
高齢者就業機会拡大推進事業補助金	減少傾向にあるシルバー人材センター会員数確保のため、さらなる新規会員の勧誘活動、就業先の開拓が必要であることから、継続して実施する。	◎
認知症高齢者地域支え合い事業	増加している認知症高齢者への環境整備や生活支援、地域の助け合い、協力機関等とのネットワークの構築はますます重要となっており、地域包括ケアのための認知症総合支援事業が義務付けられていることから、計画的な取組を継続して実施する。	◎

方針：◎・・・継続 ○・・・改善して継続 △・・・縮小 ×・・・廃止